

令和8年度埼玉県梨新品種ブランディング支援業務委託

回 答

質問項目	質問内容	回 答
<p>第4 概要 P5 (5) 今後のスケジュール</p>	<p>・「新品種それぞれのブランディング戦略」とあるが、「彩玉」はすでに市場導入されているとのことだが、「彩姫」と「彩彦」の2品種のブランディング戦略という理解でよいか？</p>	<p>・お見込みのとおり、本業務では新品種「彩姫」及び「彩彦」のそれぞれのブランディング戦略の策定支援を行うことが目的となるため、「彩玉」のリブランディング等は対象ではありません。 なお、本業務の中で、「彩玉」の取扱等に触れていただくことは問題ございません。</p>
<p>第5 業務の内容 P6 中央あたり 消費者等調査の実施について</p>	<p>・「それぞれ100玉程度を本業務に活用できる」とあるが、これは試験栽培中の「彩姫」「彩彦」のみか？他の品種も比較対象として調査する場合は、それも同様に支給されるか？</p>	<p>・仕様書中「それぞれ100玉程度を本業務に活用できる見込み」とは、「彩姫」及び「彩彦」それぞれ100玉程度を用意できることを意味しています。 消費者等調査において、比較として他品種が必要となった場合は、数量にもよりますが、本県で調達することも可能です。</p>
	<p>・「実施方法等の詳細については、契約締結後に本県と協議の上で決定すること」とあるが、協議の内容によっては、提案した調査の仕様よりも費用がかかる仕様となる場合がありうると思われる。その際は、本業務内の他作業を一部割愛・削減するなどの相談も可能と考えてよいか？</p>	<p>・実施方法等の詳細については、提案内容を基本にしつつ、協議・調整を行った上で決定することとなりますが、費用等を勘案し、本業務内の他作業を一部割愛・削減するなどの相談も可能です。</p>
	<p>・一般に和梨は追熟しないとされるが、冷蔵保存した場合、食味は落ちるものなのか？</p>	<p>・一般的に和梨は追熟せず、短期貯蔵は可能です。長期保存すると、果肉が緩くなり、発酵臭（ふけ臭）も生じてくるため、食味が低下します。早生品種は</p>

質問項目	質問内容	回答
		<p>貯蔵性が低く、晩生品種は貯蔵性が高い傾向にあります。一般的な品種として、幸水（早生品種）の冷蔵貯蔵性は2～3週間とされています。</p> <p>「彩姫」及び「彩彦」は早生品種であることから、長期保存すると食味が低下するため、消費者等調査に際して考慮する必要があります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者等調査には立ち会われるのか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り、県担当課なども立ち合いの上で実施いただきたいと思います。なお、県内部の調整については、担当課で実施可能です。
<p>新品種の生産数の戦略</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和9年度以降、徐々に新品種の販売・普及を拡大とあるが、高単価の商品として売り出していくにあたり、生産数の戦略を伺いたいです。生産数をある程度絞り、一定の希少性を保ちながら高単価商品として維持していくか、主力商品として生産数をできる限り増やしていくか、イメージを伺えますと幸いです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新品種については、今後の普及に向けて、目下、生産振興に係る計画策定を進めているところであり、現状ではお示しすることができません。 なお、新品種の導入によって、広く県内生産者の所得向上に繋げていきたいと思っているため、殊更に生産量を限定して、希少性を確保するまでは想定していません。